

職場体験が終わりました

大きなケガやトラブルもなく、職場体験を無事に終えることができました。各事業所からのアンケートの中には、お褒めの言葉がたくさんあり、みなさんが頑張った様子が伝わってきました。ただ全体的にあいさつや返事がしっかりとできていなかったことも伝わってきました。これは今後の課題として、日々の学校生活の中で改善していきましょう。また、職場体験前日や当日に、忘れ物を取りに来る人が多かったこと、事後報告を忘れる人が多かったことも課題です。日頃から話をよく聞き、忘れ物には気をつけましょう。反省点はありますが、みなさんの職場体験学習のしおりを読むかぎり、間違いなく成長があったと感じています。通常の学校生活では経験できない活動の中で、今まで気付かなかったことに気付いたり、考えたりしたことを、これからの人生に生かせるといいですね。

しおりの中の『働くということ』『将来のこと』について考えたこと』に書かれていたことを抜粋して、紹介します。

A組

仕事を教えてくださったたくさんの看護師さんたち、入院している老人保健施設の人たち、患者の方たちなどたくさんの人たちとの交流を通じて、とても温かい気持ちになったり、楽しい気持ちになりました。体験や仕事が上手にできたときは、大きな達成感を感じられました。仕事にいつもプラスな気持ちを感じられれば、仕事がどんなに辛くても続けられて、それが生きがいになるのではないかと思います。

A組

私は働くことで世界が広がり、新しい出会いや繋がりが生まれると思いました。接客やレジでお客さんと触れ合える時間が一番ときどきするけど、一番わくわくしてとても楽しかったです。将来の夢はしっかりと決まっていないけど、パティシエは小さい頃から興味があったので、この職場体験を通じてたくさんの学びの機会を作っていただいて、とても勉強になりました。





A組

配達員さんが効率よく配達できるように、順番を考え、郵便物を並び変えるのだそうです。その話を聞いて、仕事は何事もお互いのことを考えて行動しなければいけないのだと思いました。自分のことだけを考えて業務を進めるのではなく、他の人のことも考え、お互いに助け合うことで人はより成長できるのだと思います。「働く」というのは「人」のために「動く」ことなのだと思います。

A組

働くということは、自分の新しい一面、自分の楽しみなどを見つける場であると感じました。職場にいた方々は、全員お金を稼ぐためだけに働いている感じではないように思いました。患者さんとのコミュニケーションを楽しんでいたり、職場仲間とお互いを高め合ったりしている雰囲気を感じました。私は将来看護師として働きたいと思っています。

A組

職場体験を通して、僕は大変なところを知り、それを乗り越えた後の喜びと楽しさを知ることができ、大人がどんな感じに頑張っていてそれに対してどう向き合っているのか考えることができました。

